



TCS 2018 年度継続研修講座

「パーソンセンタード& 体験的心理療法とカウンセリング」

人間性心理学に基づく対人援助を学ぼう！AIの時代に生き残るのは人間が人間にかかわる職業です！

諸富 祥彦 (明治大学教授)	東京でロジャーズを一番しっかり学べるのは、ここ！ そんな講座をつくりたくて第一回目をコーディネートしました。 今年は二回目。さらにバージョンアップしましょう。これは、行くしかないでしょ！
上嶋 洋一 (元千葉商科大学カウンセラー)	心の問題を解決するという意味でのカウンセリングというより、むしろ生きる哲学としての、つまり自分自身のダメさ、情けなさ、かっこ悪さと共存するための哲学という意味での「カウンセリング」の意義を、ロジャーズおよび人間性心理学の先達たちに学びたいと思います。
清水 幹夫 (法政大学名誉教授)	C.R. ロジャーズのサイコセラピストとしての「基本仮説」がどのように芽生え、どのような経緯でパーソナリティ理論としてまとめられていったのか、また「基本仮説」の元で、セラピーの条件がどのように集約されていったのかを中心に上げたい。
末武 康弘 (法政大学教授)	ロジャーズが亡くなって 30 年が経ち、後継者のジェンドリンも昨年 90 歳で亡くなりました。パーソンセンタードはこれからどこへ向かうのでしょうか？皆さんとこの問題を真剣に考えたいと思います。
中田 行重 (関西大学教授)	パーソン・センタードはロジャーズ以後様々に発展してきましたが、その中でもやはりロジャーズ自身の考え方は今の時代、大事なものを提供していると思います。そのことを意識して学び、行動したいと考えるようになりました。
野島 一彦 (跡見女子学園大学教授)	エンカウンター・グループがわが国に導入されてから半世紀が経過しようとしています。この間にその理論と実践は独自の発展をしてきました。そしてまだまだ発展し続けています。その過去・現在・未来について、語り合えたらと思います。
及川 卓 (及川心理臨床研究室)	Kohut は共感を “人間的酸素” に例え、この酸素不足 (共感不全) が人々を混乱させると原因と推定しました。断片化し不安定な自分 (自己愛) からの回復に「治療的共感」の重要性を初めて主張した精神分析家でした。この自己愛の成熟に焦点を当てた Kohut と、Rogers との治療論的対比は興味深いものがあります。
岡村 達也 (文教大学教授)	臨床心理学の国際動向を考える際、当面『APA 臨床心理学ハンドブック (全 5 巻)』(2016 年) を欠くことはできないと思う。同書でロジャーズはどのように扱われているのか、を拠り所に、臨床心理学におけるロジャーズの現在の位置を考える予定。
岩壁 茂 (お茶の水大学教授)	エモーション・フォーカスト・セラピーは、ロジャースの考え方を現代の認知心理学、情動神経科学、アタッチメント、感情心理学、などと照らし合わせることによって発展した統合的なアプローチです。また、ロジャースがはじめたプロセス研究から効果的な介入を明らかにしています。感情の変容プロセスを一緒に追って行けたらと思います。

【日 程】2018 年 5 月～12 月 全 10 回 10:00～16:00 (日程・テーマ裏です。)

※日程など変更になることもあります。ご了承ください。

【定 員】30 名【会 場】NPO 法人 CESC【対 象】カウンセリング等学習経験者・心理学部生・院生

【受講料】会 員:68,000 円+消費税 (¥73,440) +2018 年度会費¥6,000=¥79,440

心理学部生・院生:37,000 円+消費税=¥39,960 一般:75,000 円+消費税=¥81,000

【申 込】<http://www.npo-cesc.or.jp>の申込フォームから、または裏の申込書を 03-3233-3364 に FAX

※申込受理後、受講料納入案内 (詳細記載) メールを返信。(しばらく時間が掛かります。)

※納入された受講料の返金はいたしかねます。ご了承下さい。

特定非営利活動法人カウンセリング教育サポートセンター

〒101-0051 千代田区神田神保町 1-34 風間ビル 3 階

URL <http://www.npo-cesc.or.jp>

TEL : 03-3233-3363 FAX : 03-3233-3364

「パーソンセンタードおよび体験過程療法とカウンセリング」日程

対人援助に携わる人には必須の理論、方法です。また、日常生活において良好な人間関係を創る上にも有用な考え方です。ロジャーズ他人間性心理学の人間観“人は自分の持てる力を十分に発揮しようとする傾向を持っている”は、人に係わるとき勇気を与えてくれます。ともに学び援助力アップを目指しましょう。

No.	月・日	時間	講師	テーマ
1	5/13	10:00~16:00	諸富祥彦	ロジャーズ理論・受容・共感・一致・傾聴
2	6/10	〃	上嶋洋一	人間性心理学・CCT/PCAの哲学と人間観
3	7/8	〃	清水幹夫	R.ロジャーズの「基本仮説」とパーソナリティ理論やセラピーの条件の発展過程
4	8/19	〃	末武康弘	ロジャーズ以前からロジャーズへ、そしてロジャーズ以後へ
5	10/7	〃	中田行重	PCAの世界的動向・他
6	10/21	〃	野島一彦	BEG・精神科におけるグループ活動
7	11/4	〃	諸富祥彦 末康弘武	ロジャーズ～ジェンドリン～未来へ
8	11/18	〃	及川 卓	コフォートの自己愛と共感
	12/2	〃	岡村達也	現代臨床心理学の中のロジャーズ(予定)
9	12/16	〃	岩壁 茂	エモーショナル・フォーカスト・セラピー～統合へ
10	12/16	16:00~ 17:30	全員予定	まとめ

※曜日はすべて日曜日です。

申 込 書

記入日 2018年 月 日

「パーソンセンタード & 体験的心理療法とカウンセリング」

氏名(ふりがな)	住所(〒 -)
電話番号	メールアドレス<PCと携帯どちらもお持ちの方は両方を教えてください。またセスク連絡先として希望するアドレスに○をつけてください。> ・P C:
携帯電話番号	・携 帯:
2018年度: 会員(継続・新規) / 一般	職業など:
資格 <取得している資格に○をつけてください。> ・日本カウンセリング学会認定カウンセラー ・臨床心理士 ・産業カウンセラー ・精神保健福祉士 ・その他()	メモ